

# うだみおこ 宇田実生子の佐倉市議会通信



令和2年6月1日号 会派 市民オンブズひまわり会

医療の最前線で新型コロナウイルス感染症に立ち向かう医師や看護師をはじめとする医療従事者の皆さまには、感謝の言葉しかありません。国の緊急事態宣言は解除されましたが、私も引き続き感染拡大防止に努めてまいります。市民の皆さまにおかれましても不安な日々が続くと思いますが、ともにこの危機を乗り越えてまいりましょう。どうぞよろしくお願いいたします。  
令和2年度5月臨時会会派代表者会議において佐倉市のコロナ関連政策の財源確保のため、議員報酬削減を提案致しましたが残念ながら賛成の声はありませんでした。宇田みおこは、令和元年度の政務調査費44万円を全額返納致しました。

令和2年度一般会計当当初予算  
過去最大514億6800万円

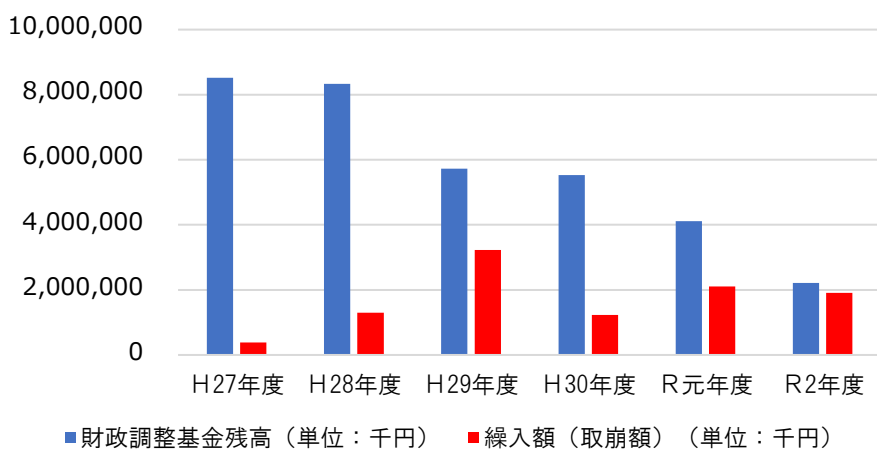
予算審査特別委員会が設置され、予算委員の一人として会派を代表して審議にあたった。

佐倉市貯金残高は約23億円に減少

財政調整基金残高令和2年度当初予算見込み22億998万1千円。今後について伺う。

令和2年度の財政調整基金取崩額を20億円以内に抑え、40億円程度の残高を目標。

財政調整基金残高推移と一般会計繰入額



東京オリンピック来年夏に延期決定

一般会計への繰入れは、年度間の財源不足、財源全体の調整のために行われる。一般的な財政調整基金は財政調整基金の適正額は、標準財政規模の10%(H30年度佐倉市の標準財政規模は約300億円)とされている。  
\*標準財政規模とは、標準税収入額に普通交付税と臨時財政対策債発行可能額を加えた額のこと。

地域創生課スポーツ振興事業について、東京オリンピックが開催されない場合、委託費1312万6千円の発生等について伺う。

これからの県と協議を行うが、オリンピックが開催されない場合は、委託費等の発生はない。

庁用車稼働率の把握を求め

庁用車の使用等について、稼働率と災害対策として電気自動車の購入予定はあるか。

稼働率の値はない。電気自動車一台は軽自動車4台分にあたるため、購入予定はない。

防犯カメラ設置自治会要望全に対応

防犯カメラの設置について、自治会等からの要望に対する状況について伺う。

自治会要望については、全対応している。

充実した高齢者事業で地域福祉推進

高齢者見守り事業について、さりげなく見守る人を増やすとあるが、具体的な内容は?

新聞受け、洗濯物等を注視し、プライバシーを守りながら見守り、地域福祉の推進を図る。

おじいちゃん・おばあちゃんありがとの気持ちを伝えたい事業の事業内容の説明を求め。

市から地域への一律委託方式から、市への地域提案型へ移行、地区社協14団体に交付予定14万円を基礎額とし、@120円×世帯数。

年間を通した待機児童対策を

各保育園待機児童数が、4月から3月に向かい多くなつていく。対応策を考へるべき。

自然発生的なものなので対応は難しい。

健康診断実施時の改善を求め

男女同じバスの中での集団検診他一件について相談を受けた。検診実施時の改善を求め。

事実確認をし、再発防止のための指導を行う。

農業従事者の後継者への支援を求め

農政課 担い手強化事業について、農家の後継者に対しての支援は含まれているか伺う。

国の制度の活用上、後継者は含まれない。

いのしし等被害拡大防止対策

いのしし等被害拡大防止について、棲み処撲滅のために森林環境譲与税等の活用を求め。

森林環境譲与税の活用を検討していく。

城下町周辺循環バス運行社会実験事業

循環バス実験事業(京成佐倉駅→市役所→市立美術館→厚生園前→旧堀田邸→中央公民館→合同庁舎→JR佐倉駅→寺崎北)。事業費内訳は。

国・県と協議中のため、内訳等は未確定。

5%程度水道代が値上がる可能性

上下水道部は赤字会計である。それに加え八ッ場ダム完成により、水道代の値上がりは。

八ッ場ダムの完成により5%程度の値上がりの可能性があるが、人件費等の削減に努める。

当初予算に関して宇田みおこの意見

令和2年度当初予算は、昨秋の災害からの普及・復興を最優先とした予算編成。反面、市債は前年比54.3%増の32億9560万円、財政調整基金は約22億と減少。新型コロナウイルス感染拡大を受け、市民生活も守らなければならない。徹底した経常的経費の削減が求められる。

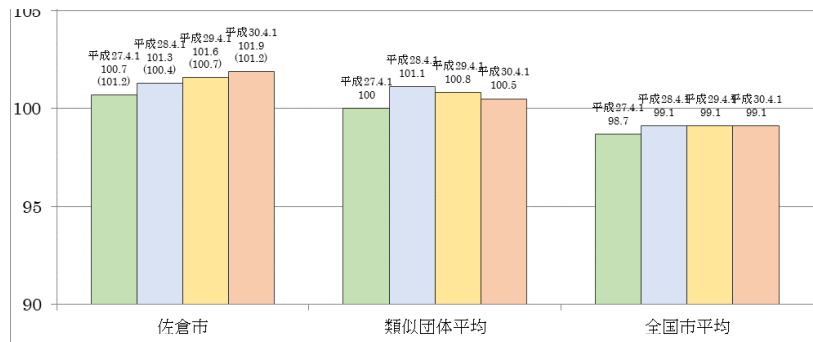
★新規事業では、①公立保育園紙おむつ廃棄事業②高齢者安全運転促進事業③公園遊具・樹木緊急点検事業④地域公共対策事業(飯重羽鳥ルートの新規運行)⑤草ぶえの丘指定管理者への移行等、私としても繰り返し提案していた案件に関して予算化されたことは誠に喜ばしく、市民ニーズを反映している点を評価する。  
★去る令和2年4月1日の「同一労働同一賃金」制度の適用開始を受け、会計年度職員制度等の格差是正に取り組んで頂きたい。

★佐倉市議会ホームページ本会議録画配信中

宇田みおこ2月議会代表質問概要

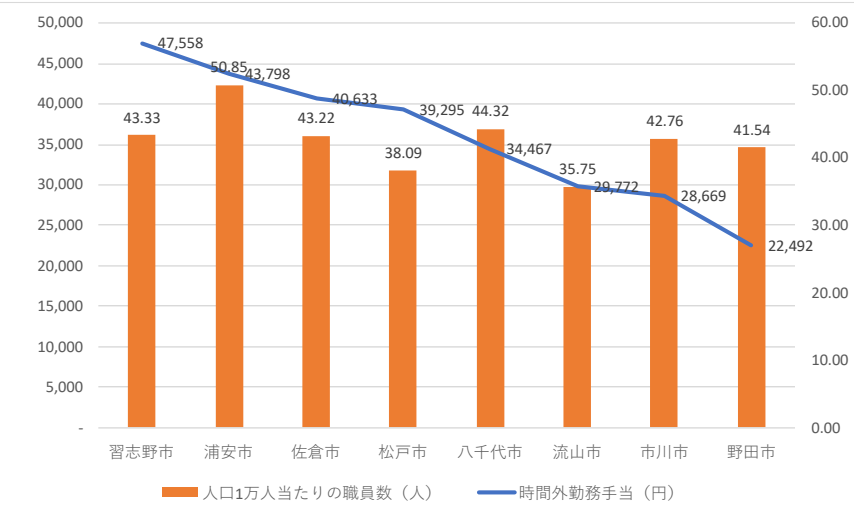
時間外勤務削減は、重要課題として全庁的に取組を進めている。過去3年間の時間外勤務は、平成28年度より29年度で9.2%の削減、平成30年度は13.1%削減と着実に効果が現れている。

資料1 出典：佐倉市HP 人事課佐倉市職員の給与公表  
平成30年度 別紙3 佐倉市の給与・定員管理について  
1 総括 (3)ラスパイレス指数の状況



※平成30年4月1日のラスパイレス指数が、①3年前に比べ1ポイント以上上昇している場合、②3年連続で上昇している場合、③100を超えている場合について、その理由及び改善の見込み  
→国の制度や基準に合わせ適正な水準を目指していく

資料2 出典：千葉県HPの値を用い宇田みおこが作成 類似団体の人口1万人当たりの職員数と時間外勤務手当 (H30年4月1日現在)



平成21年度から改築工事及び大規模改修工事に併せて実施。平成23年の東日本大震災以降、校舎及び体育館の耐震補強工事を最優先に実施し、平成27年度に完了。屋上防雨、貯水槽の更新、エアコンの整備などにも取り組んできた。計画的に令和7年度を目途に洋式化を進める。

文部科学省の調査による類似団体のトイレの洋式化率  
全国平均 43.3%、県 45.3%  
(平成28年4月1日現在)

順位	団体名	洋式化率
1	流山市	77.3%
2	浦安市	74.6%
3	八千代市	49.6%
4	市川市	47.6%
5	習志野市	40.9%
6	松戸市	40.5%
7	佐倉市	38.4%
8	野田市	33.5%

東日本大震災による耐震補強工事は佐倉市だけではない。教育環境を整備するため、洋式化は必須。整備を早めることが困難な理由を問う。

洋式化の他、配管の更新・床の段差解消・内装・扉の改修等多くの附帯工事実施のため、一定の時間が必要。学習活動への配慮が必要のため、長期休業日等を中心に工事を進めていく方針。

印西市は2年間で小中学校の約750のトイレの洋式化を約9億2千万円で実現した。佐倉市は、1265の洋式化に約32億円は妥当か。

設計委託費が約1億5千万円。1平米当たり単価約29万8千円。トイレの総面積約1万213平米を換算し、約30億5千万円を試算した。

財源は市債発行か、既存事業を精査し資金を捻出、市長、特別職、市議会議員報酬削減等を早急に確保すべきである。現在の計画を問う。

学校トイレの改修事業については、関係課と協議を重ね、国庫支出金や市債を活用しながら計画的に事業を進めていく。

有料指定ごみ袋売上高1億5千万円

指定ごみ袋の年間の総売上高を@1288円で試算、税込み約1億5千万円となった。市としての支出はないが、市民の支出は大きい。加えて佐倉市内にごみ袋の製造業者はいない。見解を問う。

環境衛生の改善維持・収集運搬・分別作業効率化のため全国自治体のほとんどが指定ごみ袋制度を採用。佐倉市民だけの支出ではない。本市ごみ袋価格には、有料化の名目によるごみ処理費用の上乗せはない。指定ごみ袋認定事業者による競争原理で価格が調整され、相当の価格で適正に購入できる。指定ごみ袋の購入は、各家庭のごみの量に比例し自己負担が増えるが、支出を抑制するためごみの減量化に努めることが肝要で、そのための分別収集である。

住民は行政サービスを受けるために税金を払っている。加えて約1億5千万円も佐倉市民はごみ袋代を支出している。他の自治体では有料指定ごみ袋の代わりに、専用のコンテナ等を使用している。流山市には有料指定ごみ袋はない。環境問題等踏まえ、収集方法を再考すべきである。市長の見解を問う。

総合的に判断し、現在の収集体制が最適。

類似団体・近隣市の有料指定ごみ袋の実態 各自治体HPより抜粋

市	種類	内容
市川市	3種類	燃やすごみ、燃やさないごみ、プラスチック製容器包装用
松戸市	1種類	燃やせるごみ
習志野市	2種類	燃えるごみ、燃えないごみ
柏市	2種類	可燃ごみ、プラスチック製容器包装用
流山	なし	
千葉市	2種類	可燃ごみ、不燃ごみ
酒々井町	4種類	燃やせるごみ、燃やせないごみ、カン、ビン
四街道市	1種類	可燃ごみ
印西市	3種類	燃やすごみ、燃やさないごみ、プラスチック製容器包装用
八千代市	2種類	可燃ごみ用、不燃ごみ・有害ごみ用

\*習志野市は市指定のごみ袋に入れなくてもよく、透明、半透明の袋でも回収